

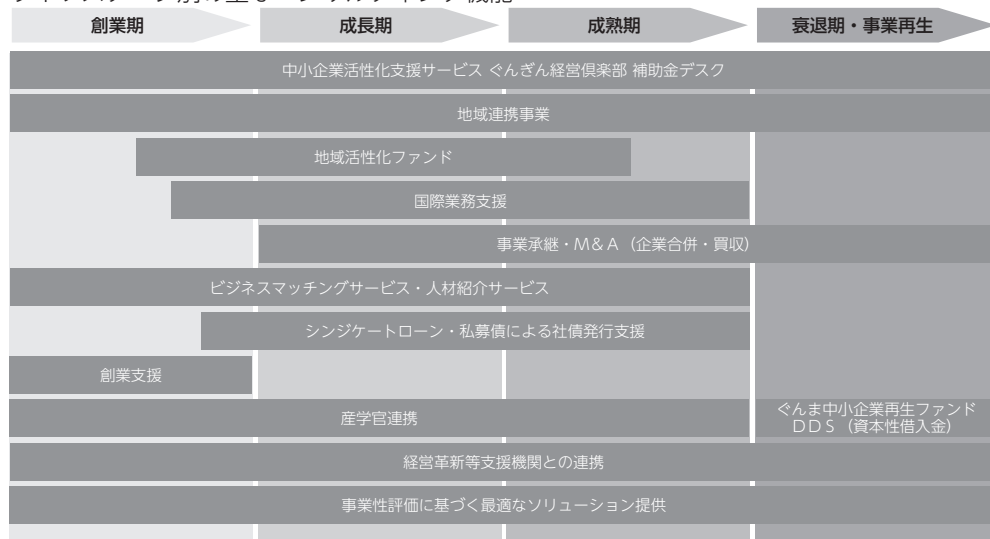
地域密着型金融の推進に関する取組み

1. 地域密着型金融の取組み方針

- 当行は「企業理念」に、「地域社会の発展を常に考え行動すること」、「お客さまとの創造的な関係を深めること」を掲げており、「地域密着型金融の取組み」は、「企業理念」の考え方に沿ったものといえます。
- 2019年4月よりスタートしている、「2019年 中期経営計画『Innovation 新次元』～価値実現へ向けて～」(計画期間 2019年4月～2022年3月)においても、めざす企業像として「金融サービスの革新により、お客さまニーズに応え、価値を実現する地域金融グループ」を掲げており、本計画を着実に遂行することこそ、「地域密着型金融の取組み推進」につながるものと考えております。また、「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に向けた取組みを推進するため、2019年2月に制定した「群馬銀行グループSDGs宣言」に沿った取組みでもあります。
- 2019年中期経営計画の諸施策は、2014年12月に閣議決定された「まち・ひと・しごと創生総合戦略」における地域経済活性化の取組みにも合致するものであり、地域資源を活用した事業化、生産性の向上、再出発に向けた環境整備など様々なライフステージにある企業の課題解決を支援し、「地方創生」に積極的に貢献してまいります。

2. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

(1) ライフステージ別の主なコンサルティング機能



(2) 創業・新事業支援への取組み

創業支援への取組み実績

創業支援の内訳	2019年度上期	2019年度下期	2020年度上期
融資実行	259件	241件	360件
グループ会社の活用*	56件	43件	66件

*ぐんぎんリース、群銀カードの商品活用。

他金融機関と連携した創業支援

日本政策金融公庫、しののめ信用金庫、みずほ銀行など金融機関と連携した創業支援の取組みを行っております。

金融機関	2019年度上期	2019年度下期	2020年度上期
日本政策金融公庫	16件	15件	6件
その他	5件	13件	11件

ドクターサポートローンの取扱い実績

ドクターサポートローンは、成長分野である医療業の新規開業等に活用できる融資商品となっております。

内訳	2019年度上期	2019年度下期	2020年度上期
件数	102件	125件	73件
金額	2,248百万円	2,898百万円	1,837百万円

ぐんぎんビジネスサポート大賞の実施

2013年度より、地方創生、地域経済の活性化、地域貢献を図るため「ぐんぎんビジネスサポート大賞」を実施しております。

第7回目の今回は、「ものづくり部門」「イノベーション部門」「地域創生部門」「学生アイデア部門」の4部門で募集を行いました。

応募プランへの支援実績

(2020年9月30日現在)

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	合計
応募件数	382件	217件	258件	298件	420件	340件	311件	2,226件
表彰件数	13件	13件	13件	13件	18件	18件	12件	100件
創業・第二創業を行った件数	10件	4件	2件	7件	6件	4件	2件	35件
ファンドによる出資	4件/136百万円	4件/139百万円	2件/110百万円	0件/0百万円	1件/100百万円	0件/0百万円	0件/0百万円	11件/485百万円
補助金申請支援	25件	10件	6件	20件	13件	8件	2件	84件

外部機関と連携した支援

○クラウドファンディング活用希望先の紹介に関する連携

2018年9月に当行は株式会社マクアケ、株式会社CAMPFIREと、両社が運営するクラウドファンディングサイトへプロジェクト候補先を紹介する業務提携契約を締結しました。

本提携にともない、当行のクラウドファンディング運営会社との提携は2016年6月に提携した株式会社上毛新聞社を含め3社となります。本取組を通じ、当行は取引先企業の新商品・新サービスの開発支援や、新たな資金調達手段の提供など、多様なニーズに向けた事業支援・成長支援を行ってまいります。

なお、これまでに当行より取引先企業19社を紹介し、2社がプロジェクト成約に至っております。

●提携するクラウドファンディング運営会社

提携年月	提携企業名	所在地	クラウドファンディングサイト名
2016年6月	株式会社上毛新聞社	群馬県前橋市	「ハレプタイ」
2018年9月	株式会社マクアケ	東京都渋谷区	「Makuake」
2018年9月	株式会社CAMPFIRE	東京都渋谷区	「CAMPFIRE」

(3) 成長段階における支援への取組み

中小企業活性化支援サービス

中小企業基盤整備機構・群馬県産業支援機構等と連携し、外部専門家と経営課題の解決に向けた相談等を通じ、取引先企業の本業支援に取り組んでまいりました。

外部支援機関	件数
群馬県よろず支援拠点	5件
群馬県プロフェッショナル人材戦略拠点	0件
中小企業庁（ミラサポ）	3件
計	8件

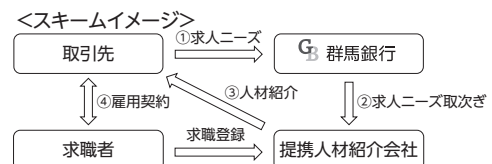
人材紹介サービス

2020年1月に「有料職業紹介事業」の許可を取得し、人材紹介サービスを開始しました。本件を起点に人材紹介コンサルティングに積極的に取組み、取引先企業の事業成長サポートと地域経済活性化に貢献してまいります。

<概要>

本部の人材紹介業務担当者が取引先企業の人材ニーズをヒアリングしたうえで、提携する人材紹介会社と連携して、ニーズに沿った適切な人材をご紹介します。紹介対象人材は、取引先企業のニーズの高い「経営幹部・管理職」「専門職・技術職」等を中心に取組んでまいります。

実績数	2019年度下期		2020年度上期	
	人数	取引先	人数	取引先
相談受付	48人	23社	46人	34社
人材会社へ 取次ぎ	38人	18社	40人	27社
成約	0人	0社	4人	3社



補助金デスク

○補助金申請書の作成支援

経営革新等支援機関として、有益な補助金等の情報を提供するとともに、補助金申請の支援を行ってまいりました。

また、補助金申請書の作成ニーズがある取引先に対して、ぐんぎんコンサルティング(株)等の提携先への紹介を行いました。

【当行での申請書作成支援件数：14件 ぐんぎんコンサルティング(株)等への紹介件数：11件】

○助成金・補助金の無料相談会開催

新型コロナウイルス緊急経済対策に係る助成金・補助金のWEBによる無料相談会を開催しました。

【開催期間 第1回：5月11日～14日 参加社数：7社 第2回：6月1日～7月10日 参加社数：11社】

○助成金活用に関する動画配信

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、事業活動の縮小を余儀なくされた取引先企業に対し、助成金活用の動画配信をしました。

○メディアを活用した発信

群馬テレビ（ビジネスジャーナル）で、群馬県・当行による新型コロナウイルス関連の制度融資、補助金等について紹介をしました。

○利子補給金制度

取引先企業の潜在化する設備ニーズの喚起を図るため、有益な利子補給金の情報を提供するとともに、利子補給金申請の支援を行ってまいりました。

外部機関と連携した支援

○独立行政法人日本貿易振興機構 群馬貿易情報センター（ジェットロ群馬）との連携


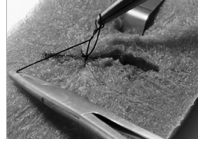
当行は20年超にわたるジェットロ会員として、セミナー共催や情報収集などでジェットロを活用してきましたが、2018年7月のジェットロ群馬開設以降は、商談会やセミナーの共催、当行の海外拠点がない地域でのジェットロによる現地フォローなどを通じて、取引先企業の海外展開ニーズにお応えしております。また、2018年10月より、ジェットロ群馬へ当行行員を派遣しております。これにより、ジェットロと当行がより一層の連携関係を構築することで、群馬県経済の活性化に貢献するとともに、取引先企業の海外展開支援に積極的に取組んでまいります。

地域活性化ファンドを活用した成長マネーの供給

成長マネーの供給手段のひとつとして、次の地域活性化ファンドを設立・活用しております。
今後もファンドによる出資を通じて、地域経済活性化・地方創生に貢献してまいります。

名称	出資実績【累計】	投資対象
ぐんま医工連携活性化ファンド (ファンド総額：8.6億円)	5件／467百万円 (2014.11～2020.9)	医療産業の振興に資する、ものづくり企業を中心とした中小企業等
ぐんぎんビジネスサポートファンド (ファンド総額：5億円)	9件／320百万円 (2015.5～2020.9)	将来の事業発展が期待できる中小企業等 (製造業、流通業、サービス業をはじめ、環境・エネルギー、農林業など) (幅広い事業分野を対象)
ぐんぎんビジネスサポート2号ファンド (ファンド総額：5億円*)	3件／200百万円 (2017.3～2020.9)	ぐんぎんビジネスサポートファンドの投資対象および産学連携の取組みを通じた大学発ベンチャー企業
計	17件／987百万円	

※最大10億円まで増額可能。

項目	企業概要	主な事業一覧
投資先名	KOTOBUKI Medical 株式会社	 
設立	2018年11月1日	
所在地	埼玉県八潮市	
出資額	30百万円	

産学官連携

○群馬大学との連携

2016年8月に群馬大学と締結した産学連携協定に基づき、当行と群馬大学がそれぞれ持つ技術・ノウハウ等を共有し、シナジー効果や地域におけるイノベーションを創出することで、地域経済活性化や地方創生に貢献してまいります。

○連携協定事項に基づいた主な活動内容（2020年3月～2020年9月）

産学連携ニーズのある取引先企業の紹介

紹介件数：5件

主なニーズ内容：健康食品の開発、素材の性能分析、ウイルスへの有効性検証、コーヒー焙煎機の無煙化 等

ぐんぎんビジネスマッチングシステムの導入

2019年9月より、コンサルティング営業力の強化と事務の効率化を目的に、「ぐんぎんビジネスマッチングシステム」を導入しました。本システムの導入により、取引先企業のニーズ案件情報をデータベース化することで、より高度なビジネスマッチングの実現を図ってまいります。

実績	2019年度下期	2020年度上期
紹介件数	1,686件	1,662件
成約件数	250件	561件

「群馬銀行クラウドファクタリングpowered by OLTA」の導入

2020年8月3日より、フィンテック企業のOLTA株式会社との共同事業として、「群馬銀行クラウドファクタリングpowered by OLTA」の取扱を開始しました。

本サービスは、お申込みから最短24時間以内に審査結果を回答する「オンライン完結型の売掛債権現金化サービス」となっており、新たな資金調達手段として、取引先企業の短期・少額の資金需要に対応してまいります。

「経営者保証に関するガイドライン」への取組み状況

○当行は、「経営者保証に関するガイドライン」（2013年12月5日「経営者保証に関するガイドライン研究会」より公表）の趣旨を十分に踏まえ、経営者と保証契約を締結する場合、既存の保証契約の見直しのお申入れがあった場合、および保証債務の整理を申立てられた場合などには、本ガイドラインに基づき、誠実かつ柔軟に対応するよう努めております。

○さらに、当該対応が当行の融資慣行として浸透・定着するよう努めております。2020年9月末までの取組状況は以下のとおりです。

取組状況

	2017年度 上期	2017年度 下期	2018年度 上期	2018年度 下期	2019年度 上期	2019年度 下期	2020年度 上期
新規融資件数（無保証）	2,727件	2,854件	3,065件	2,849件	3,156件	4,844件	5,274件
新規融資件数	15,109件	14,622件	14,261件	13,036件	12,857件	19,115件	20,078件
新規融資に占める経営者保証に 依存しない融資の割合	18.05%	19.52%	21.49%	21.85%	24.55%	25.34%	26.27%
事業承継時の保証徴求割合 (前経営者・後継者双方)	19.90%	25.00%	6.43%	1.14%	0.83%	0.65%	0.46%
同（前経営者のみ）	16.01%	6.12%	15.02%	16.57%	28.45%	37.90%	51.51%
同（後継者のみ）	56.79%	59.69%	70.81%	68.00%	62.76%	50.98%	43.59%
同（双方保証徴求せず）	7.28%	9.18%	7.72%	14.28%	7.95%	10.45%	4.42%

※今般、公表するのは現時点の集計値であり、今後の精査によって変動し得るものです。

海外拠点ならびに業務提携先を活用した海外展開支援ネットワーク

海外進出支援体制

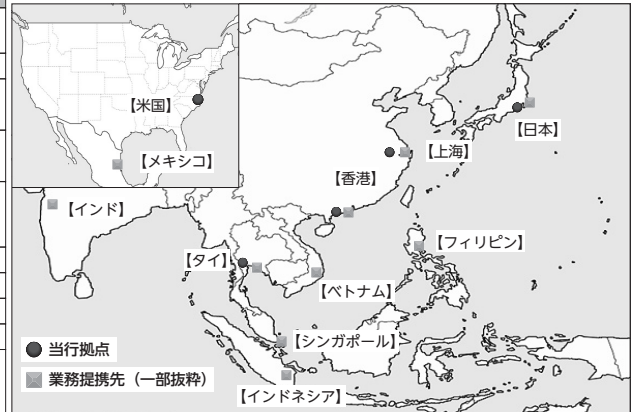
当行拠点	業務内容
海外取引支援室	国際業務支援（貿易・海外進出サポート、為替リスクヘッジ等）
ニューヨーク支店	銀行取引全般
群馬財務（香港）有限公司	金融・証券業務
上海駐在員事務所 バンコク駐在員事務所	現地サポート、金融・貿易関連の情報発信
ベトナム・HDバンク派遣トレーナー	情報提供

所在国	当行拠点（拠点人員）	海外提携先
日本	海外取引支援室（7名）	群馬県・国際協力銀行 国際協力機構・国際研修協力機構
米国	ニューヨーク支店（12名）	—
中国	群馬財務（香港）有限公司（4名） 上海駐在員事務所（2名）	香港貿易発展局 香港上海銀行・中国工商银行
タイ	バンコク駐在員事務所（4名）	カシコン銀行 バンコク銀行
ベトナム	—	HDバンク（トレーナー1名） エグジティブ・ベトナム投資開発銀行 外国投資庁・海外労働管理局
シンガポール	—	ユナイテッド・オーバーシーズ銀行
インドネシア	—	バンク・ネガラインドネシア
フィリピン	—	メトロポリタン銀行
インド	—	インドステイト銀行
メキシコ	—	パナメックス銀行 アグアスカリエンテス州・ハリスコ州 グアナフアト州、ヌエボ・レオン州

海外展開サポートの強化

- 海外展開における取引先企業の課題解決及びサポート体制の強化を目的に、2020年7月に「海外事業コンサルティング業務」を開始。
- 海外進出や海外販路等開拓を検討する取引先企業に、進出に係るアドバイスや候補先企業とのマッチングをパッケージで提供する業務。
- 2020年度上期3件受託。当行は海外拠点とも連携しながら、取引先企業の海外展開を積極的にサポートしてまいります。

当行拠点ならびに業務提携先



(4) 金融円滑化と経営改善支援への取組み

取引先企業に対する金融の円滑化・経営改善支援は、地域経済の活性化に貢献するものとして、本部・営業店が一体となり積極的に取組んでおります。

○経営改善計画の策定支援

審査部審査業務室が中心となって、取引先企業に対して経営改善計画策定などに関する支援や助言を行うなど、コンサルティング機能の一層の発揮に努めております。

条件変更を実施した主要な先	330先
うち計画策定先（策定中含む）	210先
	（策定率63.6%）
	※2020年9月30日現在

○外部機関・外部専門家との連携

支援にあたっては、中小企業再生支援協議会、地域経済活性化支援機構、経営革新等認定支援機関など外部機関・外部専門家との連携を図り、支援の実効性を高めております。

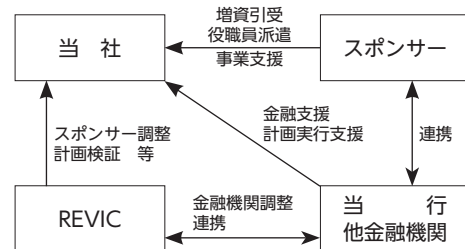
○各種支援手法の活用

取引先企業の経営状況に応じ、ぐんま中小企業再生ファンド、DDS（資本金借入金）、ABL（債権・動産担保融資）などの手法を活用した抜本的な再生支援に取組んでおります。

○事例紹介

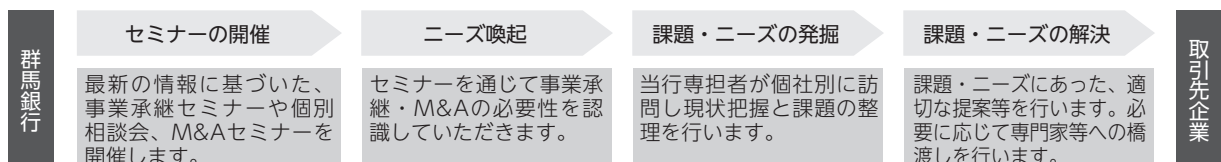
- ①当社は北関東を中心に多店舗展開する小売業者。同業他社やインターネット経由での販売普及等による競争激化により収益性が悪化。
- ②当社と当行、スポンサー企業で協議のうえ、地域経済活性化支援機構（REVIC）の企業再生スキーム申込みを決意。
- ③当行の金融支援ほかスポンサー企業による増資引受等を実施。
- ④計画開始から間もないが、概ね計画通りに業績・財務とも改善。今後も進捗サポートを継続中。

<スキーム図>



(5) 事業承継への取組み

営業店と本部が協働し、取引先企業の事業承継・M&Aニーズの把握に努め、適宜外部専門家と連携しながら、適切な提案・アドバイスを行っております。



○外部提携先との連携

事業承継に関わる各社各様の課題解決を支援するため、グループ会社のぐんぎんコンサルティング株式会社との連携を本格化。

2020年度上期中は、ぐんぎんコンサルティング株式会社と5社の取引先企業に対して支援いたしました。

その他、外部専門家を紹介し30社の取引先企業の課題解決を支援いたしました。

○後継者不在の取引先へのM&Aによる、事業承継支援

当行単独での支援、提携先の外部専門家による支援により、2020年度上期中には5社の後継者不在等を理由にした譲渡ニーズのある取引先企業をM&Aにより事業承継支援いたしました。

〈主な提携先〉

ぐんぎんコンサルティング株式会社
株式会社日本M&Aセンター

デロイトトーマツ税理士法人
株式会社ストライク

群馬県事業引継ぎ支援センター

○事業承継ファンドを活用した事業承継支援の取組み

事業承継支援の課題解決を行えるファンドと共に、2020年度上期中は20社の企業へ訪問し課題解決へ向けた提案を行いました。提案活動を継続し具体的な出資（事業承継支援）につながるようにしたいと考えております。

〈主な提携ファンド〉

株式会社ジェイウィルパートナーズ 株式会社日本投資ファンド

3. 地域の面的再生への積極的な参画

(1) 地方創生への取組み

営業店の地方創生推進窓口責任者と本部関連部署の連携強化により、地方公共団体に対する支援を積極的に行っております。さらに、包括連携協定締結先へは、企業誘致や定住促進・雇用創出・観光促進等の具体的な提案を行い、地方公共団体と一体となり、地方創生に取組んでおります。

地域経済への支援項目	当行が行っている主な支援施策		
地域資源を活用した起業、創業の事業化支援	中小企業活性化支援サービス	ぐんぎんビジネスサポート大賞	ファンド補助金デスク
地元企業の雇用創出につながる生産性の向上支援	事業性評価に基づく最適なソリューションの提供	ぐんぎん新現役交流会	PFI事業支援
再出発に向けた環境整備、事業承継支援等		事業承継・M&Aの専担者配置	

自治体との包括連携協定の締結状況

県内提携自治体（県、9市、2町）

群馬県、前橋市、高崎市、桐生市、伊勢崎市、太田市、渋川市、藤岡市、安中市、みどり市、下仁田町、大泉町

包括連携に基づく具体的施策

- ・「新型コロナウイルス感染症対策出張相談会」へ行員を相談員として派遣。
- ・温泉地支援企画（温泉応援団）による温泉地・宿泊施設の利用促進。

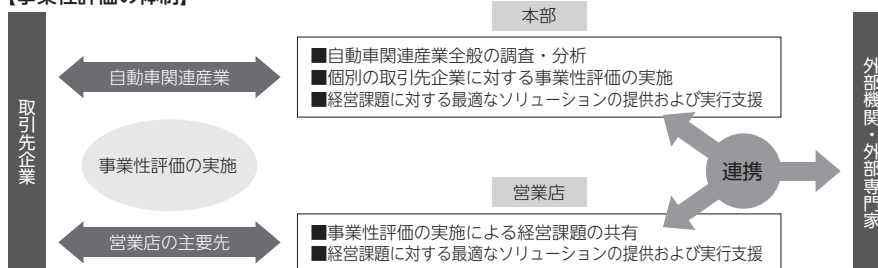
(2) 事業性評価に基づく最適なソリューション提供

地域の基幹産業である自動車関連産業については、本部専担者が取引先企業を訪問し、事業性評価を行うとともに、自動車関連産業全般の調査・分析を実施しております。また、営業店では、取引先企業と経営課題の共有を行い、最適なソリューションの提供を行っていくため、事業性評価を実施しております。

●これまでに、自動車関連産業は16先、営業店の取引先企業は1,414先の事業性評価を行ってまいりました。

●経営者との対話を通じた事業性評価により共通認識された経営課題に対して、本支店一体となって最適なソリューションの提供を実施してまいります。

【事業性評価の体制】

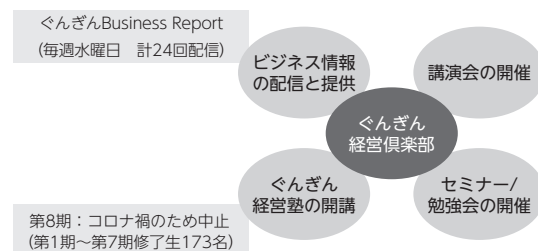
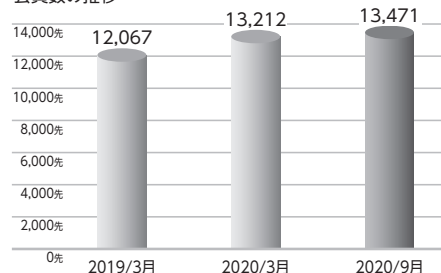


(3) 地域と一体になった地域活性化への取組み

「ぐんぎん経営倶楽部」を通じた地域貢献

法人向け会員組織「ぐんぎん経営倶楽部（入会金・年会費無料）」を通じ、定期的に経営に有益な情報を発信しております。また、各種イベントを開催し、新たな情報提供や人脈形成の場を提供しております。こうした企業経営のサポートを通じ、地域経済活性化に取組んでおります。また、「ぐんぎん経営塾」の開講を通じて、次世代を担う後継者の育成に努めております。

会員数の推移



○セミナー/勉強会の開催

※2020年度につきましては新型コロナウイルス感染拡大を踏まえ、会員の皆様の健康と安全を最優先に考え、また感染拡大を防ぐ社会的責任という観点から、各種イベントの開講は中止とさせていただきます。
こうした状況を踏まえ、感染懸念のない「オンライン形式」での勉強会・セミナー開催に取り組んでおります。

開催日	テーマ	参加人数
2020年9月1日	「オンラインセミナー」 ～本当の意味で役立つ 中小企業でも実現できるテレワーク導入～	54社/60名

<以下、コロナ禍の影響のため中止となった勉強会>

開催日程	テーマ	開催日程	テーマ
2020年4月9日	「潰れない会社を作る！ これからの経営者に求められる考え方・ 心構え」(講演形式)	2020年7月7日	「女性リーダー育成講座」
2020年4月～6月	「幹部が知るべき財務管理」(全3回)	2020年7月14日	「会社を成長させるための心得」 (講演形式)
2020年5月12日	「簿記・経理入門講座」	2020年8月20・21日	「若手社員育成講座」
2020年6月11日	「経理担当若手育成講座」	2020年9月24日	「中堅社員育成講座」

寄付を通じた地域貢献活動

- 2018年11月より取扱いを開始した「ぐんぎんSDGs私募債（寄付先支援型）」を通じ、寄付・寄贈を通じてSDGs達成へ貢献したいニーズのある企業向けに、私募債発行手数料の一部を、SDGsの取組みを行っている団体等へ寄付する取組みを行ってまいりました。
当行は、2019年2月26日に「群馬銀行グループSDGs宣言」を制定いたしました。従来から取り組んできた地域貢献活動や地域経済活性化への貢献に加え、本商品を通じ、地域全体でのSDGs達成に向けた取組みをリードしていきたいと考えております。寄付実績は次のとおりです。
〈寄付金額〉2020年4月～2020年9月 48件 5,320,945円
- 世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」の保護活動を支援する投資信託「富岡製糸場・絹産業遺産群保護活動応援ファンド 愛称：群馬の絹遺産」の運用を通じて収受した運用管理費用（信託報酬）の一部を、群馬県世界遺産・ぐんま絹遺産継承基金へ第6回目の寄付（912,933円）を行いました。
（第1回～第6回の寄付金累計額7,684,901円）
- 尾瀬の自然環境保護を後世まで末永く守り続けることを目的とした投資信託「自然環境保護ファンド 愛称：尾瀬紀行」の運用を通じて収受した運用管理費用（信託報酬）の一部を、公益財団法人尾瀬保護財団へ第14回目の寄付（880,256円）を行いました。
（第1回～第14回の寄付金累計額15,673,300円）
※寄付金は群馬銀行グループ（株式会社群馬銀行、ぐんぎん証券株式会社）の合算となります。

(4) 人材育成への取組み

取引先企業のライフステージに応じたコンサルティングを行うことができる行員を育成するために、業務別研修や、週末講座、夜間講座等を実施しております。また、専門知識の習得のために各種資格取得を奨励し、積極的に行員を行外研修へ派遣しました。

4. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

地域の皆さまに役立つ金融サービスの提供

「太田市空家等除却応援住宅ローン」の取扱い継続（2020年4月）

太田市が空家の除却に要する費用の一部を補助する「太田市空家等除却補助事業」に協力し、2020年度も「空家等除却応援住宅ローン」の取扱いを継続しております。太田市が行う同事業の補助金を利用して、空家除却後に住宅の新築または増改築を予定している方を対象とし、受給予定の補助金を自己資金とみなした特例審査を実施するとともに、お借入後に残高の一部を返済する「一部繰上返済」を行う場合の手数料を無料としております。

「きりゅう暮らし応援住宅ローン」の取扱い継続（2020年4月）

桐生市が市内への定住促進のために、住宅の建築、購入を行う方へ住宅取得費用の一部を補助する「きりゅう暮らし応援事業住宅取得応援助成」に協力し、2020年度も「きりゅう暮らし応援住宅ローン」の取扱いを継続しております。桐生市が行う同事業の補助金の受給を予定している方を対象とし、受給予定の補助金を自己資金とみなした特例審査を実施するとともに、お借入後に残高の一部を返済する「一部繰上返済」を行う場合の手数料を無料としております。

SNSにおける情報発信（2020年6月）

LINE等のSNS公式アカウントにより、当行のサービス、キャンペーン情報や、地方創生・地域経済の活性化に資する取組みとして、群馬県との地域活性化包括連携協定に則った県内観光情報等を継続的に発信しております。また、2020年6月には、取引先飲食店支援のため行員による利用を促すことを目的に、行員限定Instagramアカウントを開設し、取引先飲食店情報の発信を開始しました。

資産形成・資産運用セミナーの開催

顧客本位の業務運営に基づく取組みの一環として、お客さまの資産形成に資する情報の提供や金融リテラシーの向上、アフターフォロー等を目的とする無料の各種セミナーを開催いたしました。これまでは対面で実施していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、新しい生活様式にのっとり、オンライン形式で開催しております。

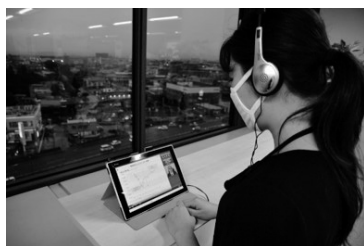
○資産運用オンラインセミナー

投資信託の運用会社と連携し、「米国株式市場の動向と今後の見通し」をテーマとしたオンラインセミナーを開催しました。

多くのお客さまにご参加いただけるよう、平日夜間の開催としました。

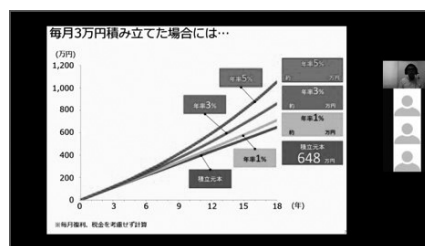
○ママ向けオンラインセミナー

ママ向けフリーペーパー作成会社主催のオンラインイベント「おうちdeママズパーティ in ぐんま」に協賛し、ZOOMを使用してセミナーを実施しました（2020年7月9日と2020年9月10日の計2回）。フリーペーパーに掲載した記事と連動し、「攻略せよ！おかねクエスト～アフターコロナの家計改善術～」と題し、家計改善のポイントや効率的な貯蓄方法についてお伝えしました。



資産運用オンラインセミナー
(2020.7.27)

参加者は各自のPC、スマホ、
タブレットで視聴



ママ向けオンラインセミナー（2020.9.10）
資産形成のための積立投資について説明し、双方向での意見交換も実施

5. 新型コロナウイルス感染症への対応について

新型コロナウイルス感染症の拡大により、影響を受けている取引先企業に対して様々な対応を行ってきました。

事業資金の相談について（2020年2月5日～10月1日累計先数）

新規借入相談	16,987先	25,080件※1
条件変更相談	396先	663件※2

※同一取引先から複数の借入相談があるため、件数ベースも集計。新規借入と条件変更を並行して相談している先を別に集計。

※1 新規借入相談 25,080件の内訳

新規案件受付	うち実行済	検討したが 現状不要	検討中	合計
10,263件	310,284百万円	10,348件	4,469件	25,080件

制度資金「新型コロナウイルス感染症対応資金（※国の経済対策として、2020年5月1日から取引開始になった制度）」の受付件数

案件受付中		実行済	
件数	金額	件数	金額
178件	3,214百万円	7,549件	154,419百万円

※2 条件変更相談 663件の内訳

条件変更受付	うち実行済	検討したが 現状不要	検討中	合計
549件	77,648百万円	51件	63件	663件

資金繰り相談の体制について

1. 「資金繰り相談窓口」の設置
2. 支店長および担当者による訪問面談の実施
3. 「休日電話相談窓口」の設置
4. 「住宅ローンをご利用のお客さま向け相談窓口」の設置

温泉地応援企画として「温泉応援団」を結成（2020年6月）

新型コロナウイルス感染症の拡大で、客足が大きく落ち込んだ群馬の温泉地を応援する企画として、当行と当行グループの役職員による「温泉応援団」を結成しました。具体的には、当行と当行グループの役職員が、群馬県内の温泉地の宿泊施設の前払い式チケットを購入し、後日宿泊施設を使用する企画です。

この取組みにより、客足が大きく落ち込んだ群馬の温泉地の宿泊施設等の売上に貢献し、資金繰りの一助となりました。また、温泉地の宿泊施設等の利用を通じて、周辺の飲食店や商店などの消費を喚起しました。さらに、当行と当行グループの役職員が、温泉地を訪れることで、地元群馬の観光資源についてより深く知り、新たな魅力を発見する機会となりました。

その他の取組みについて

取組み名	概要
メディアを活用した補助金等の情報発信	群馬テレビ（ビジネスジャーナル）で、群馬県・当行による新型コロナウイルス関連の制度融資、補助金等について紹介をしました。（2020年4月）
助成金活用に関する動画配信の開始	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、事業活動の縮小を余儀なくされた取引先企業に対し、助成金活用の動画配信をしました。（2020年4月）
「新型コロナウイルス緊急経済対策に係る助成金・補助金の無料相談会」の開催	新型コロナウイルス緊急経済対策に係る助成金・補助金のWEBによる無料相談会を開催しました。（2020年5月～7月）
群馬県へ新型コロナウイルス感染症対策に係る寄付の実施	群馬県が新型コロナウイルス感染症対策に係る寄付の受入を開始したこととともない、10,000,000円の寄付を行いました。（2020年6月）